

「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむカジュアル・コンサート

ワンコインコンサート

人気・実力共に日本トップクラスのバンドネオン奏者初登場!!



vol.8 盛夏に織りなす情熱のタンゴ

バンドネオン 三浦一馬

IN 松阪

ピアノ 中島 剛

2016年 7月8日(金)

午前11:30開演 10:45開場 (12:30終演予定)

クラギ文化ホール

松阪市川井町690番地

予定曲目

ピアノ: タンティ・アンニ・プリマ
ピアノ: ブエノスアイレスの冬
ピアノ: バンドネオン協奏曲より
ほか

都合により、曲目は変更となる場合がございます

全席自由 **500円**

チケットレス

前売券の販売はございません。直接会場
で入場料をお支払いください。ご来場
の際は、なるべくおつりのないよう1コイン
(500円)をご用意ください。満席の場
合、入場をお断りいたします。

問 クラギ文化ホール管理事務所
Tel.0598-23-2111

ちょっとうれしいプレゼント

(当日配布のプログラム持参で特典サービスあり)

花音 / モスバーガー松阪パワーセンター店 /
ハンバーグレストランびっくりドンキーパワーセンター松阪店 /
かつ勢松阪店 / LE PREMIER AMOUR(ル・ブルミアムール) /
フロンコビリー松阪店 / サガミ松阪川井町店 /
おいしい野菜を使ったみそらめんの店すみれ松阪川井町店 /
スペイン石窯パン513BAKERY三重松阪川井町店 / 手打ちうどん大にし /
やじろべえ松阪店 / ANNIVERSARY(アニバーサリー)

※未就学児の入場はお断りいたします。

※前売券の販売はいたしません。当日会場入口にて料金をお支払いください。

※駐車場がたいへん混雑しますので、なるべく公共交通機関でご来場ください。



©ビクターエンタテインメント



主催: 松阪市 松阪市教育委員会 レディオキューブFM三重
企画制作: 三重県文化会館 [指定管理者: (公財)三重県文化振興事業団]

ワンコインコンサート

「ランチタイム」に「1時間」「500円」、気軽にお楽しみいただけるワンコインコンサート。



vol.8 盛夏に織りなす情熱のタンゴ

バンドネオン 三浦一馬 ピアノ 中島 剛

7月のワンコインコンサートには、初のバンドネオンが登場。

第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。

若手実力派で人気の高い三浦一馬が奏でる情熱のタンゴをお楽しみに。

IN 松阪

三浦一馬 Kazuma Miura

1990年生まれ。ピアニストの両親とともに幼少時代をイタリアのフィレンツェで暮らす。帰国後、10歳より小松亮太のもとでバンドネオンを始める。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事する。2008年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2007年、井上道義の上り坂コンサートにて神奈川フィルハーモニー管弦楽団との共演で師であるマルコーニ作曲のバンドネオン協奏曲《Tangos Concertantes》日本初演をもってオーケストラ・デビュー。2008年には大植英次指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団とピアソラのバンドネオン協奏曲を共演、その模様はNHKでも放送された。ここ近年は、アロンドラ・デ・ラ・ペーラ指揮・東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会、飯森範親指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団、藤岡幸夫指揮・関西フィルハーモニー管弦楽団、高関健指揮・京都市交響楽団、井上道義指揮・札幌交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等と共演。パッサカリアからガーシュウィンまでを編曲・演奏するなど、既成の概念にとらわれない意欲的な取り組みや、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的な活動ぶりが2010年9月NHK「トップランナー」に取り上げられ、再放送となる反響を呼ぶ。コンサート活動の傍らテレビやラジオ出演も多数。2011年NHKみんなのうた「エレファン」でバンドネオン演奏を担当、テレビ朝日系列全国ネット「題名のない音楽会」、2013年日本テレビ系列全国ネット「心ゆさぶれ!先輩ROCK YOU」等に出演。CDはいずれもビクターエンタテインメント(株)よりリリース。「タンゴ・スイート」に続き、セカンド・アルバム「ブエノスアイレスの四季」はレコード芸術誌にて特選盤に選ばれる。2012年には「カーメラタンゴス」をリリース。リリース記念ツアーとして、マルコーニと東京・兵庫・名古屋で競演を果たし、白熱した演奏で聴衆を沸かせた。最新盤は「三浦一馬プレイズガーシュウィン」。2015年、第25回出光音楽賞を受賞。授賞式にて秋山和慶指揮・東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団とマルコーニ作曲「タンゴス・コンチェルト」を共演。使用楽器は、恩師であるネストル・マルコーニ氏より譲り受けた名器、Alfred Arnold。



©ビクターエンタテインメント

中島 剛 Go Nakajima

東邦音楽大学を首席で卒業。第64回読売新人演奏会出演。1996年からハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。ウィーンでのピアノ・リサイタルなどを経て、2002年にウィーンを訪問された天皇后陛下の歓迎レセプションにて、ウィーンの若き音楽家の一人として紹介された。シャネル銀座のCHANEL NEXUS HALLにてCHANEL PygmalionDays(2005年)、坂本龍一プロデュース「ロハスクラシック・コンサート2006」などへの参加をはじめ、多くのリサイタルを開催し常に好評を博している。また、ウィーンフィルコンサートマスターのライナー・キュッヘルを始め、唐澤まゆ子(ソプラノ)、柴田智子(ソプラノ)、池上英樹(マリンバ)、ジョン・健・ヌツォ(テノール)、トーマス・ヴァインクラット(ヴァイオリン)、神奈川フィルのソロコンサートマスター石田泰尚等と共演。2008年には自身のファーストアルバム『SUMMERSKETCH』をリリース。2009年、白寿ホールでの「ショコラ マリア・カラス」にて柴田智子、浅倉大介と共演。2013年より小松英典(パルトン)と共演の機会を得る。シューベルト『美しき水車小屋の乙女』全曲演奏をする。2012~13年には森山良子Ryoko Classicsツアーにて共演。また、J-WAVE「ロハストーク」に出演するなど、多岐にわたって活動を展開。現在、東邦音楽大学講師。



ご来場のみなさまにちょっとうれしいプレゼント!

ワンコインコンサートへお越しのみなさまに、下記店舗にて割引等の特典サービスをご用意します。コンサート終了後、ランチタイムにぜひご利用ください。ステージと合わせてどうぞお楽しみに!(サービス内容については当日配布のプログラムをご覧ください)

